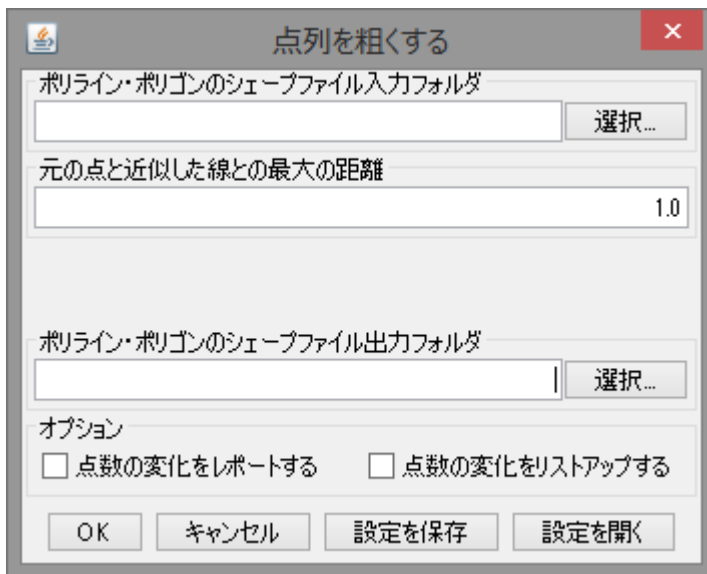


1. 点列を粗くする

メニュー[SHP から SHP]-[点列を粗くする]を追加しました。

ポリラインとポリゴンのシェープファイルについて、各シェープの点列の点を間引いて、点数を減らします。



ポリライン・ポリゴンのシェープファイル入力フォルダ

シェープファイルのフォルダを指定します。ポイントのシェープファイル等は対象外です。

元の点と近似した線との最大の距離

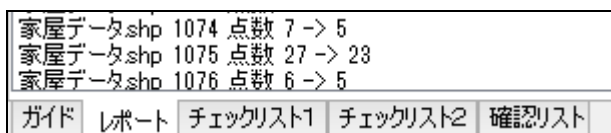
ポリライン・ポリゴンのシェープの元の線と、近似した線とのずれの最大値を指定します。下記参照。

ポリライン・ポリゴンのシェープファイル出力フォルダ

近似したポリライン・ポリゴンのシェープファイルを作成するフォルダを指定します。

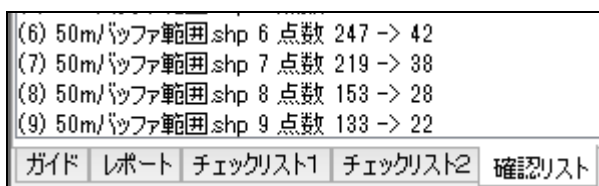
点数の変化をレポートする

点数が変化したポリゴン・ポリラインについて、元の点数と近似した点数をレポートします。



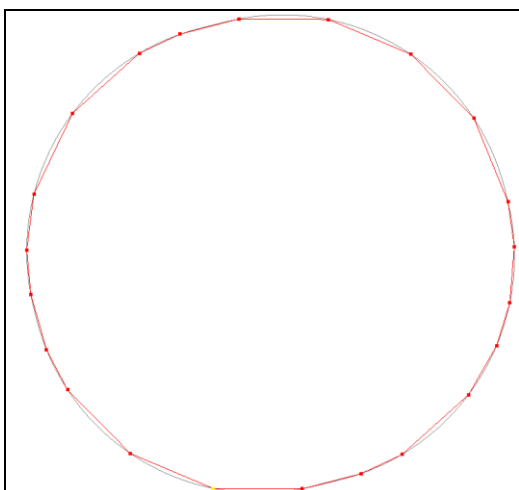
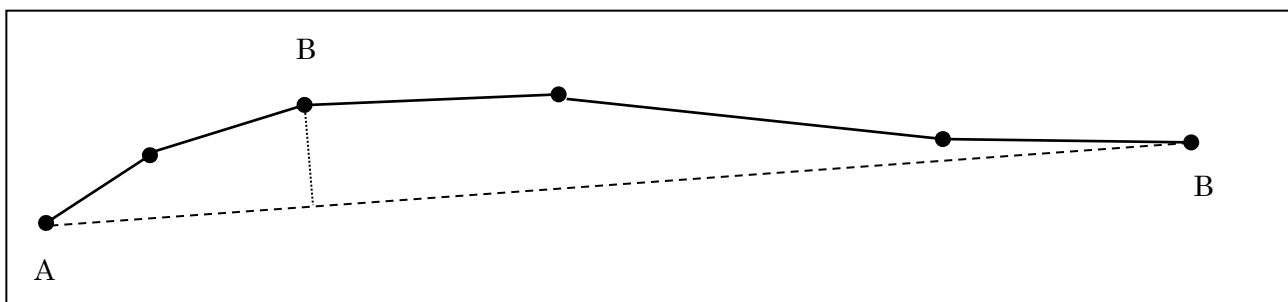
点数の変化をリストアップする

点数が変化したポリライン・ポリゴンについて、確認リストにリストアップします。



各ポリライン・ポリゴンについて、次のような処理を行います。

- ① 始点と終点は削除の対象にはしない。
- ② 始点を A 点、終点を B 点とする。
- ③ A 点と B 点の間の点のうち、A 点と B 点を結ぶ線から最も遠い点を C 点とする。
- ④ C 点から A 点と B 点を結ぶ線までの距離が、ダイアログで指定された距離より小さい場合、A 点と B 点の間の点をすべて削除する。ダイアログで指定された距離より大きい場合、C 点を残すことにより、A-C、C-B の間について③からの処理を繰り返す。



上図で、黒い線が元のシェープ、赤い線が粗くしたシェープ

点列を粗くした結果、隣のシェープと交差したり、内周と外周が交差したりする可能性があります。このメニューでは、交差のチェックや、交差を回避する処理は行っていません。このメニューで作成したシェープについては、チェックメニュー等で確認してください。

2. TIN(.txt)から等高線作成

メニュー[DXF へ変換]-[TIN(.txt)から等高線作成]で、作成する等高線の点列の順序について、TIN の高い方が右側になるようにしました。但し、等高線の両側が高いあるいは低くて判定できない場合は不定です。